



### Highlights

- ・オーストラリアを堪能しました！
- ・留学生が岩田を語る！
- ・実いある教員研修に向かって！
- ・足なが学生募金に参加！

### オーストラリア修学旅行記

学年主任 野田大樹

進路指導部より 主任 後藤慎太郎

留学生紹介 APU主任 河野智治

9~10月 部活動の結果

特活主任 池邊和則

カウンセリングルームより 林智一

教員研修の報告 教頭 児玉洋司

生徒指導部より 指導主任 阿部順三

保健室より 養護教諭 野村めぐみ

足なが学生募金 生徒会 坂井学人

### オーストラリア修学旅行記

学年主任 野田大樹

10月19日早朝、1組～3組の83名は、たくさんの保護者・先生方に見送られ、期待に胸を膨らませて学校を出発しました。

福岡、シンガポールを経由して、翌朝、オーストラリア第3の都市ブリスベンに到着しました。市内を一望できる絶景スポットの“マウントクーサ”でクラス集合写真を撮り、“ローンパインコアラ保護区”でオーストラリアの動物たちと触れ合いました。

昼食は早速、オージービーフ&チキンステーキ！そのボリュームに圧倒されました。その後、ブリスベン博物館を見学し、オーストラリアの文化に触れました。

いよいよ、それぞれの通う学校でホストファミーと対面。準備していた英語での挨拶が、緊張からなかなかうまく出来なかつた生徒もいたようでしたが、最初からうまくいくものではありません。「頑張れ～！」と心の中でつぶやき、見送りました。

21日からさっそく学校生活がスタートしました。各学校で、Welcomeセレモニーが催され、岩田生1人に現地の生徒が1人がつ

く“バディ”も紹介されました。オールイーリッシュの授業を受けたり、バディが受講する授業に参加したりしました。

学校生活を送る中で、現地の生徒たちともコミュニケーションがとれるようになり、積極的に関わられるようになったようです。学校訪問の際、仲良さそうに過ごす姿を見て、とても頬もしく、嬉しく感じました。

24日の授業最終日、岩田生から現地の生徒たちへのお礼の出し物として、アナと雪の女王の合唱+コント(?)、「Count on me」の合唱+パフォーマンス、妖怪体操、校歌斎唱などを披露し、各学校とも大いに盛り上りました。“バディ”との別れが寂しく、涙する生徒もいました。

各学校の先生方から、「岩田の生徒さんは本当に素晴らしい！」とお褒めの言葉をたくさん頂きました。生徒たちの頑張りや思いが、現地の生徒たち・先生方にも伝わった事がとても誇らしく感じました。

週末の2日間はホストファミリーと過ごす時間でした。普段通りに過ごす家庭、ショッ



朝5時00分に集合！



シンガポールの空港に到着



機内食(ブリスベンへ)



各ホストファミリーとご対面



# 学園たより

～ブリスベン～

(つづき)

ピングやバーベキューを行った家庭など様々でした。27日のオーストラリア最後の日、ホストファミリーとの別れの時がやってきました。明るく笑顔で話をしたり、握手したりハグしたり、お別れした後のバスでも涙がとまらない生徒もいました。

10日間という長い修学旅行の中で、様々

な貴重な経験を重ね、生徒たちは確実にひとり回り大きく成長できました。

保護者の方々、ホストファミリー、受入校の先生・生徒・バディ、JTBの方々…、たくさんの人々の支え・協力に感謝し、今回の経験をこれから的生活の中で必ずいかしてくれる信じています。

## 生徒の体験記

### 1組 江藤優里さん 3組 奥永七海さん

『私とオーストラリアとカンガルーと』

4年1組 江藤優里さん

出発の日は、集合の時間が早く、まだ月が見えていました。見送りには弟も来てくださいました。結局、車の中で寝ていたけど、嬉しかったです。

オーストラリアはとても広く、私は初めて地平線を見ました。コアラとカンガルーに会って、ホストファミリーと対面しました。温かく家庭に迎えてもらえて嬉しかったです。子どもたちと折り紙をして遊びました。おかげで私の折り紙の引き出しが増えました。ホストファーザーとマザーも親切な人で丁寧に話してくれていることがわかりました。ホストファーザーに勧められて、テレビを観たことは良い経験になりました。南十字星を見ることができたことも、とても嬉しかったです。

オーストラリアへ行って、私は良い国だと改めて思いました。そして、私は世界的にみても恵まれた環境で育てられているんだなと思いました。

グローバル社会といわれている今、実際外国へ行ってその文化に触れたことはとても良い経験になりました。そういう機会を与えてくれた両親に感謝しながら、この経験を、これから的生活に生かしていきたいです。

『初めて海外に行って』

4年3組 奥永七海さん

この修学旅行で私は初めての海外旅行を体験しました。キャリーバッグの中身の準備から楽しく、前日も寝ることができませんでした。ブリスベンに着いた時、当たり前ですが、私たち以外は日本語で会話されていなくて、英語だけだったので、ホームステイへの緊張が一気に高まりました。

着いてから友達とも離れ、ホームステイが始まりました。車の中で話した第一声が通じず、すごく不安でした。何を話せばいいか考えていたときに、自分の知っている単語の少なさにすごく驚きました。

小学校に4日間通いました。バディのリリーは、私のためにゆっくりと英語を話してくれました。その心づかいが嬉しかったです。小学校で、授業を受けたり、貴重な体験をたくさんすることができました。授業ではなんとか英語がわかり、楽しく受けられることができました。

ホームステイをすることで、海外の料理、生活様式を知ることで、これまで以上に日本がすばらしい国であることがわかりました。たくさんの人とふれあい、会話し、つながることが大切であることがわからました。いろいろなことを気づき、学んだ修学旅行でした。

ファミリーと初めての対面です。



ローランパインで、お昼はBBQ。



オーストラリアといえばカンガルーですね。



全校生徒が集まって、歓迎セレモニー開催。



もちろん、授業はオールイングリッシュ



休み時間の活動で、すぐ仲良くなります。

## 生徒の体験記

### 1組 江藤優里さん 3組 奥永七海さん

『私とオーストラリアとカンガルーと』

4年1組 江藤優里さん

出発の日は、集合の時間が早く、まだ月が見えていました。見送りには弟も来てくださいました。結局、車の中で寝ていたけど、嬉しかったです。

オーストラリアはとても広く、私は初めて地平線を見ました。コアラとカンガルーに会って、ホストファミリーと対面しました。温かく家庭に迎えてもらえて嬉しかったです。子どもたちと折り紙をして遊びました。おかげで私の折り紙の引き出しが増えました。ホストファーザーとマザーも親切な人で丁寧に話してくれていることがわかりました。ホストファーザーに勧められて、テレビを観たことは良い経験になりました。南十字星を見ることができたことも、とても嬉しかったです。

オーストラリアへ行って、私は良い国だと改めて思いました。そして、私は世界的にみても恵まれた環境で育てられているんだなと思いました。

グローバル社会といわれている今、実際外国へ行ってその文化に触れたことはとても良い経験になりました。そういう機会を与えてくれた両親に感謝しながら、この経験を、これから的生活に生かしていきたいです。





ブリスベン 2014.10.28.

## 夏の対外模試成績概評

7月上旬に中3～高2が受験したベネッセ総合学力テストの成績結果と、高校3年生の近況などについてご報告いたします。

まず初めて進研模試を受けた中3ですが、高1と同じ模試を1年早く前倒しして受験しています。難関大学到達ラインであるSゾーンには、過去5年間の平均で学年のおよそ6%の生徒が位置してきましたが、今回の30回生は9%でした。また、国公立大学レベルであるB2以上の平均は71%ですが、30回生は77%でした。これらのことから、30回生の現状は、過去5年間でも上位の成績であることがわかります。

また、例年中3の7月模試から高1の7月模試にかけては平均してゾーンが1から2ランク程度上がります。高1の7月模試の過去5年間の平均では、難関大学であるSゾーンに24%の生徒が位置していますので、30回生の今後の伸長がたのしみです。

続いて高1ですが、中3時の1月の結果と比べると、Sゾーンの割合が4%から29%と大幅に増えています。国公立大学レベルであるB2以上でも84%から90%と高いレベルで維持しており、中3時から順調に学力を伸ばしてきています。高1は、これから生徒会活動などでも学校の中心となる立場です。学習面でも全校を引っ張っていくという自

### 進路指導主任 後藤慎太郎

覚を持って、更に学力を向上させてくれるものと期待しています。

続いて高2ですが、Sゾーンの割合が19%と、ここ5～6年間の中で最も高い結果となりました。28回生は、行事や部活動で中心的な役割を果たし、学業との両立に努めてきました。3学期を高3(受験学年)0学期と位置付け、学習に対する意識をしっかりと持って、更に成績を伸ばしていくくれるものと思っています。

最後に高3ですが、センター試験まで3ヶ月を切り、「受験は団体戦」を合い言葉に、朝学習、タテスト、夜間自習と、日々受験勉強に取り組んでいます。明るく素直で、常に前向きな27回生ですから、残りの3ヶ月で、必ず夢を掴んでくれるものと期待しています。また、そのためにも、高3学年団とともに、進路指導部も全力でサポートしていきたいと思っています。

以上模試などの結果報告でした。12月中旬には、ベネッセの第2回学力推移調査、Z会／河合塾共催の記述指導実力テスト(中1・中2)やベネッセの11月総合学力テスト(中3～高2)の結果が出ます。また、中1から高2は来年1月にも模試が予定されています。「模試は受けるだけ」

『成績は見て一喜一憂するだけ』では模試

を受ける甲斐がありません。進研模試を受験した翌日20:00以降から、進研模試デジタルサービスでWEB解説を聞くことができます。早い内にやり直しと復習をすることが成績向上の第一歩です。そして、模試の個人成績が返却される際には、順位や点数、志望校の判定も気になるでしょうが、分野別の出来不出来に注目し、次回の模試では、今回できなかった分野で結果を出せるように取り組んでいくことも、学力向上をもたらしてくれる最良の方法の一つです。是非実践して下さい。

#### 進研模試(ベネッセ)のランク(抜粋)

S1	東京、一橋(法)、難関国立医
S2	京都、一橋(経・商)、大阪(法・経) 九州(法・英)、大分(医)
S3	大阪(理・工)、九州(文・経・農・歯) 熊本(英)、福岡(医)
A1	広島(文・法)、九州(理・工)、熊本(法)
A2	広島(理・工)、熊本(文・理・工)
A3	山口(理・農)、長崎(経)、佐賀(農) 鹿児島(法文・水産)、九州工業(工)
B1	北九州市立(地域創生)、大分(経・工)
B2	山口(工)・琉球(工)、駒沢(経)、福岡(商)

## 留学生のご紹介！～

現在、APUコースは5名の留学生を迎えています。5-4にマリー・ボレンさんとクリスティアナ・ダリゴさん。4-4に汪奔馳くんと王俊朝くんとマリー・ウェブスターさんです。

マリー・ボレンさんと王俊朝くんは寮生です。帰省日にはホームステイとなります。ホストファミリーを募集していますので、興味のあるご家庭の方は担任までご連絡お願ひいたします。(土日のみでも大歓迎です！)

～マリー・ボレンさん～

『こんにちは。ドイツのベルリン出身です。来年6月まで岩田学園で過ごします。日本語や日本文化にとても興味があります。たくさん友だちを作って楽しい留学生活を過ごしたいです。これからよろしくお願いします。』

～クリスティアナ・ダリゴ～

『私はイタリア出身のクリスティアナです。クリスと呼んでください。ジブリ映画を通して日本に興味を持ちました。大分での生活はとても楽しいです。留学中にもつ

## APUコース主任 河野智治

と日本のこと学びたいです。』

～汪奔馳くんのメッセージ～

『こんにちは！中国から来ましたおう汪奔馳です。趣味は絵を描くこととギターを弾くことです。日本のアニメと環境に興味があります。この一年間皆と楽しんで過ごしたいです。』

～王俊朝くん～

『皆さん、こんにちは。私は中国の深圳(シンセン)から来ました。運動はテニスとバスケが好きで、日本のアニメはワンピースとナルトを小学校の時から見てきました。友だちをたくさん作って、日本の文化と高校生活をたっぷり体験したいです。岩田で楽しく有意義な一年間を過ごしたいと思います。』

～マリー・ウェブスターさん～

『こんにちは。私はアメリカのシアトルから来ました16歳です。私は絵を描くことが好きです。ファンションも好きです。皆さん、よろしくお願ひします。』





## 学園だより

# 9~10月部活動の結果報告

特活主任 池邊和則

### ●書道部

#### ★春季大分県美術展

(書道展・一般公募の部)

秀逸賞	5-1	谷口 愛友子
入選	5-1	太田瑠梨 近藤ひな子 橋本奈央
	5-3	平尾優奈
	6-1	岡崎龍之介 津村佳希
	6-4	小野カンナ

「一般公募」という高いレベルの大会において、それぞれが自分の力を発揮できたと思います。今後も日々の練習を積み重ね、力を付けていきたいと思います。

(顧問早川)

### ●ギター部(管楽班)

#### 第51回 大分県吹奏楽コンクール

#### 第59回 九州吹奏楽コンクール大分県予選

#### 第10回 南九州地区吹奏楽コンテスト県予選

7月26日(土)高校B部門 優良賞

優良賞ということでしたが、県代表2枠まであと一つという3位の成績でした。7月に入ってから学園祭準備や夏季訓練などで全員で練習できたのが3回というかなり厳しい練習状況の中で良い演奏をしてくれたと思います。ただ、他校に比べ圧倒的に全体練習が少ないため、細かいズレやミスが目立つてしましました、そこが代表2校との差かなと感じました。次の大会に向けて課題をクリアしていきたいと思います。

(顧問:八木)

### ●中学女子バスケット部

#### ★大分市中体連新人戦

1回戦 岩田 44 - 63 種田南

2回戦 岩田 29 - 72 大在

1回戦は攻守共にリバウンドがほとんど取れず、徐々に差が開いていきました。2回戦は気持ちを切り替えて挑むことができ、格上の相手に前半ではわずか7点差まで追いつくことができました。後半では、体力面から集中力が切れ始め、最後には大差がつけられる結果となりました。全体的に、きびきびとした準備やしっかりとした声出しなど、意識を持って臨むことができ、部員も多くのことを収穫できた有意義な大会参加だったと感じます。(顧問:伏見)

### ●中学男子バスケット部

#### ★大分市中体連新人戦

1回戦 岩田 36 - 63 種田南

2回戦 岩田 33 - 83 大東

1回戦、前半は一進一退の攻防でしたが、後半ミスも目立ち、引き離されていました。2回戦、強豪校に前半は押されました。後半では意地を見せ、最終クォーターでの点数は同点でした。しかしながら試合外の面でまだ不足点が多いので、これから練習の中でも学んでいってほしいと思います。(顧問:中川佳)

#### ★大分県新人戦

岩田 28 - 77 上野ヶ丘

中体連で優勝している強豪校、上野ヶ丘に対して「強気」を崩さず全力でプレーできました。力の差はあったものの、自分たちのできる最大の成果を出せたと思います。学ぶことの多かった試合を持ち帰り、これから練習で生かしていってほしいと思います。(顧問:中川佳)

### ●中学野球部

#### ★大分市中体連新人戦

岩田 0 - 10 賀来小中

練習が十分にできていない中、点差はついてしまいましたが善戦しました。

冬場の練習で力をつけ、公式戦1勝を目指したいと思います。(顧問:池辺)

### ●中学卓球部

#### ★大分市中体連新人戦

団体戦(19校参加)男子予選リーグ

岩田 1 - 3 坂ノ市

岩田 0 - 3 滝尾 ※予選リーグ敗退

学年別個人戦

- 2年男子(参加総人数135名)

木本、井上…2回戦(初戦)敗退

- 2年女子(参加総人数160名)

井…2回戦(初戦)敗退

- 1年男子(参加総人数143名)

荒金、宮木…2回戦進出

吉道…4回戦進出(Best32)

団体戦は2戦とも、中1を3名入れての5名で参加。1名足りないため、各試合とも5戦のうち、初戦不戦敗からの開始でした。最後まで粘り、本当にがんばったと思います。試合後、戸畠教諭と大いにほめてあげました。中1の3名は、今回が初めての公式戦であり、とても緊張していましたが、試合に勝つ喜びと負ける悔しさを経験でき、また、自分以外のチームメイトを一生懸命応援できたことは、今後の部活動だけでなく、いろいろなところで必ず良い影響となると思います。(顧問:荒金)

### ●中学硬式テニス部

#### ★大分市中学新人テニス競技大会

##### 団体戦

###### 男子1R

岩田A 1 - 2 大在

岩田B 1 - 2 豊府B

###### 女子1R

岩田 2 - 1 王子A

###### 女子2R

岩田 0 - 2 滝尾

##### 個人戦 男子S

###### 4R進出 (Best16)

中1山口元・大石・中2久保

3R進出: 中1近森&中2平山・正木

2R進出: 中1野田・菅野・神田

中2上杉・西塔

##### 個人戦 女子S

###### 2R進出: 中2小野麗・山口有

団体戦では、接戦の中に勝機を見出しながらも決めるべき所で決められず、結果として相手を有利にしてしまいました。女子は率先良く1Rを突破ましたが、その先を強豪に阻まれました。個人戦では、男子SはBest16に3人とまずまずでしたが、次の壁が予想以上に厚いものでした。今回、1年生の活躍が(特に男子)印象的でした。県の新人戦でも期待したいと思います。(顧問 栗林・立川)

#### ★大分県中学新人テニス大会

##### 団体戦

男子1R 岩田 3 - 0 大東B

2R 岩田 1 - 2 青山

女子1R 岩田 0 - 3 賀来

##### 個人戦

###### 男子3R進出 (Best32)

中1菅野・中2正木・久保

###### 2R進出

中1野田・神田・中2山内

男子団体はひそかに優勝を狙っていたのですが、準優勝校に「プレーのまとまり・安定感」で一步及びませんでした。女子はメンバー及び練習不足の不安を抱えながらの出場でした。全体的に条件のキビしい大会でした。これからシーソーは「力をつける」時期になります。意欲・工夫の有る無しで春の大会の結果は大きく変わります。冬に鍛えましょう!(顧問:立川)

### ●中学剣道部

#### ★大分市新人戦

##### 団体戦

###### 男子予選リーグ

岩田 3 - 2 戸畠



岩田 3 — 2 種田南

岩田 0 — 4 大東

・決勝トーナメント1回戦

岩田 0 — 4 判田

・女子予選リーグ

岩田 1 — 0 東陽

岩田 1 — 4 種田南

・決勝トーナメント1回戦

岩田 0 — 3 原川

個人戦

男子 フレッシュの部(4月より始めた者)

1年 間根山…2回戦進出(県大会出場)

1年 岡田…2回戦進出

2年 武内…4回戦進出(BEST16・県大出場)

女子

1年 宮部…4回戦進出(BEST16・県大出場)

団体戦男子は初心者2名を含む出場、女子は3名のみの出場でした。初心者の1年紅葉日々希は団体戦で、間根山凌羽は個人戦でデビュー戦初勝利を収めました。団体戦男女共に予選リーグを突破、個人戦は2名のベスト16それぞれの力を全て出し切り良く頑張ったと思います。剣道の応援は拍手のみ、ガッツポーズをしたら有効打が取り消されます。相手を敬う精神であり、オリンピック種目にしない理由の一つです。剣道を誇りとし、今後も文武両道で精進することを期待します。(顧問:阿部)

★大分県中体連新人戦

個人戦 (フレッシュの部)

中1 間根山凌羽…2回戦進出

## ●中学サッカー部

★大分市中体連新人戦

1回戦 岩田 0 — 5 大分西

2回戦 岩田 0 — 2 豊府

1回戦目は個・集団のどちらにおいても実力差があり負けました。2回戦目は互角の内容でしたが、セットプレーにおける守備のもうさが露呈しました。一方で、今年の夏からの『ゾーンをせばめる、サイドで複数のプレーヤーが走る、ディフェンスラインをつくる』といった練習が試合で活かすことができました。課題と成長が見られた試合でした。また今後につなげていきます。(顧問:河野)

★大分県中体連新人戦

岩田 0 — 3 津久見第一

試合開始早々に先制される予想外の幕開けでしたが、集中を切らすことなく、その後は健闘しました。しかし、徐々に守備の時間が長くなり、前半・後半ともに、流れの中で1失点ずつを喫しました。シュート

まで遠い苦しい展開の中で、最後まであきらめずに走りきってくれたことが収穫です。今後は試合後のミーティングで出た試合・練習・学校生活の反省点をクリアすべく、前向きに取り組んでくれるものと信じています。(顧問:赤木)

## ●中学陸上部

★大分市中体連新人戦

中1 「寺川万里・河野信寛」 中2 「足立奈々・安藤賢・立川倫太郎・渡辺宗憲・西川友胡・薬眞寺雄貴」の8選手が100m・200m・800m・1500m・走幅跳のいずれかの種目に出場しました。惜しくも上位入賞はなりませんでしたが各選手が自己ベストの走り・跳躍を見せてくれた有意義な大会となりました。尚、競技に出場のなかった部員も「風力係補助員」として今回も前向きに大会を支えてくれました。部員のケガやトラブルも無く大会が無事終了したことを探り難く思っています。(顧問:上久保)

## ●高校女子バレー部

★春高バレー県予選

1回戦 岩田 2 — 1 玖珠農業高校

2回戦 岩田 0 — 2 別府青山高校

玖珠農業との試合では、1セット目をサーブカットのミスから失い、2セット目も21—17とリードされましたが、粘りを見せて追いつき、デュースの末取り返しました。続く3セット目も、手にした流れをそのままに一気に押し切り、公式戦初勝利をつかむことができました。

別府青山との試合では、サーブ、レシーブ、攻撃全てにおいて力の差を見せつけられる結果でした。

保護者の方、同級生、学校職員の方々に応援に来て頂き、大きな力になりました。また、バスケ部員には日頃の練習を助けて頂きました。多くの方に支えられている部活であるということをバレー部一同再認識しました。ありがとうございました。(顧問:中川真)

## ●高校男子テニス部

★県高等学校新人テニス競技大会

団体戦予選リーグ

岩田 2 — 1 由布

岩田 0 — 3 国東

(Aパート2位で予選通過)

団体戦決勝トーナメント

1R 岩田 0 — 2 日田三隈

男子団体は高1岩田コースの生徒が修学

旅行のため3ポイント制への出場になりました。見事予選リーグを2位通過し決勝トーナメントに出場出来たのですが力及ばずトーナメントの初戦で敗れてしまいました。ときおり良いプレーは出せるのですが、体力的にも安定面でも相手にまだ届きませんでした。これから冬場にかけて走り込みと体力トレーニング等でしっかりと力をつけて欲しいと思います。

(顧問:山下)

## ●高校サッカー部

★高校選手権

1回戦 抽選による不戦勝

2回戦 岩田 0 — 4 大分高専

前半戦は守備を中心に善戦しましたが、この試合においては心技体ともに相手が上をいき敗戦となりました。もっと健闘できたと思える悔いの残る試合でした。日頃の練習を見直し、1月の県新人戦の勝利に向けて頑張ります。

(顧問:河野)

## ●高校男子剣道部

★県新人戦 団体戦

1回戦 岩田 4 — 1 佐伯鶴岡

2回戦 岩田 0 — 6 大分舞鶴

高2の多数がこれをもって引退となります。「前後際断」今この時を集中し、向かってほしいと思います。(顧問:阿部)

## ●高校男子バスケット部

★県新人戦

1回戦 岩田 56 — 75 別府商業  
高2メンバーの意識が少しづつ変わりつつあります。練習での雰囲気もよくなっています。試合でも声かけあって頑張っていました。共通理解の上の反復演習、試合で通用するプレーを意識させてこれからの練習を頑張らせます。(顧問:野田)

## ●高校女子バスケット部

★県新人戦

1回戦 岩田 51 — 44 三重総合  
2回戦 岩田 9 — 13 9 中津北  
1回戦、苦しみながらもDFから粘って逆転勝利。2回戦では、優勝した中津北に蹴散らされました。勝利で得た喜びと厳しい現実をふまえ、もう1ランク上のレベルに向かって更に頑張らせたいと思います。

(顧問:野田)

最後になりますが、応援や送迎に来ていただいた保護者の方々、本当にありがとうございました。

今後ともよろしくお願い致します。



## 学園だより

### カウンセリングルームより

### スクールカウンセラー 林 智一

#### ～信念のチェックリスト～

本誌平成25（2013）年7月号「マイナス思考から抜け出すために」では、考え方のクセについて、認知療法のお話をしました。今回は、その続きです。

考え方のクセには、その元となる信念や価値観があります。自分自身の信念の特徴について、次の質問に回答してみてください。

#### ○信念のチェックリスト（中島、2010）

それぞれの項目について、あなたがたいていの場合にどう感じるか、次の5段階の当てはまる数字に丸を付けてください。

5問ごとに丸を付けた数字を足して、小計を出してください。1~5の小計は「承認の欲求」、6~10の小計は「愛情の欲求」、11~15の小計は「達成の欲求」、16~20の小計は「完璧主義の欲求」、21~25の小計は「権利の欲求」、26~30の小計は「自己非難」、31~35の小計は「絶望」を表します。各小計欄（らん）のかっこ内に、信念を転記してください。

特に点数が高かった信念はどれでしょうか。あなたが落ち込むとき、不安に思うとき、怒りを覚えるとき、その項目の信念が影からいたずらしている可能性があるということです。

信念を変えることは簡単ではありませんが、まずは自分の持っている信念に気づくことから始めてみましょう。

#### ～引用文献～

「自信がもてないあなたのための、

8つの認知行動療法レッスン  
中島美鈴 2010 星和書店

	まったく思わない	ほとんど思わない	どちらでもない	ややそう思う	強くそう思う
1 批判されると、私はとても動搖することが多い。	0	1	2	3	4
2 人から認めでもらわないと、自分はあまり価値がない人間と感じる。	0	1	2	3	4
3 自分が辛痛である人間だと感じたためには、他人から認められることが必要だ。	0	1	2	3	4
4 批判されると、私はときどき自己防衛過剰になる。	0	1	2	3	4
5 他人が私をどう見ているかによって自尊心が左右されやすい。	0	1	2	3	4
( ) 1~5の小計			点		

6 誰かに愛されていないと、私は幸せや満足を感じことができない。	0	1	2	3	4
7 愛されていなければ、私は不幸になってしまう。	0	1	2	3	4
8 誰かに拘束されるようなことがあれば、私は自分にどこか悪いところがある、と思ってしまうだろう。	0	1	2	3	4
9 自分が幸せで価値ある人間と感じたためには、愛されることが必要だ。	0	1	2	3	4
10 ひとりぼっちで、愛されていないときっと不幸になる。	0	1	2	3	4
( ) 6~10の小計			点		

11 ときどき自分が成功者ではないと考え、動搖する。	0	1	2	3	4
12 すぐれたキャリア、社会的身分、寵、名声などの持ち主は、とりたてて成功していない人よりもっと幸せになる。	0	1	2	3	4
13 大きな榮耀をあげた人は、そうでない人はより価値の高い人だ。	0	1	2	3	4
14 自分よりも知的で成功した人に、私は劣等感を持ったことがある。	0	1	2	3	4
15 私の自尊感情は、自分がどれだけ生産的に成功したかに大きく左右される。	0	1	2	3	4
( ) 11~15の小計			点		

16 失敗したりミスを犯せば、人々は私をつまらない人間と考えるだろう。	0	1	2	3	4
17 失敗したときは、自分が価値の低い人間と感じる。	0	1	2	3	4
18 今までに犯した失敗を知ったら、皆は私を軽蔑するだろう。	0	1	2	3	4

### 教員研修の報告～満足度向上へ～

### 教頭 児玉 洋司

全体	学校評価	項目	そう思う←普通→思わない				
			5	4	3	2	1
(1)	岩田での学校生活は、充実していると思われますか。	54%	30%	14%	1%	1%	
(2)	教育活動について、情報伝達が適切に行われていますか。	34%	32%	28%	5%	1%	
(3)	生徒は進んで学習活動に取り組んでいると思いますか。	26%	31%	31%	9%	4%	
(4)	部活動は、学習との両立を配慮していますか。	36%	36%	22%	6%	1%	
(5)	進路指導は、適切にサポートされていますか。	16%	37%	37%	8%	2%	
(6)	進学実績は、満足するものだと思いますか。	15%	31%	33%	13%	8%	
(7)	生徒の頭髪や服装に、好感が持てますか。	35%	34%	26%	4%	1%	
(8)	生徒は、挨拶がよくでき、態度もよいと思いますか。	33%	37%	26%	3%	1%	
(9)	施設・設備は、全般的に満足していますか。	22%	34%	30%	10%	4%	
(10)	面談や家庭訪問等、親身に対応してくれていますか。	43%	30%	22%	3%	2%	

1学期に実施した「学校評価アンケート」の集計結果についてお知らせします。全集計数は、310名(53.4%)と過去最高の回収率になりました。ご協力ありがとうございました。この結果をもとに、全教員を対

象とした研修を行いました。

●研修日時 8月27日(水)14時～18時

●研修内容 「学校満足度の顕著な向上へ」生徒・保護者アンケートや面談等の内容から挙がった問題点を全員で共有し、改善に

向け討議を行いました。

#### ●研修結果（共通認識と今後の目標）

「成績向上に向けて、まだやれることや、改められることがある。」

「魅力的な授業の実践で、満足度を早期に向上させる。それが最優先すべき課題。」

～今後の研修のお知らせ～

#### ●人権関係（全職員対象）

・12月2日(火)13時30分～16時30分

・講師 足立憲理氏

（大分県人権教育ワーキング研究会）

#### ●生活指導関係（全職員対象）

・12月22日(月)14時～17時

・教員発表、グループ討議等

「授業力向上に向けて」



## 生徒指導部より

### 生徒指導主任 阿部順三

最近、自転車と自動車の出会い頭での接触事故が数件起こっております。ご家庭でも事故に遭わないようにはどうすればいいか、車から見た自転車について、お子様と確認お願ひいたします。また青少年補導員連絡協議会より交通マナーについての指摘がありましたので、併せてご指導ください。

\*イヤホン使用禁止

\*歩道や狭い道路での並進

\*車道の右側の路肩・路側帯の通行

本校の自転車通学許可に関する規則を掲載します。

#### 自転車通学の許可について

①学校より1km以内の者には自転車通学を許可しない。

②交通規則を守る

○守らない場合、道路交通法・道路交通事故施行令・大分県道路交通法施行細則などによって処罰の対象となります。

・信号無視をしない(5万円以下の罰金)。

・左側通行をする。

・二人乗りをしない(2万円以下の罰金)。

・並進通行をしない(2万円以下の罰金)。

・夜間の無灯火運転をしない

(5万円以下の罰金)。

- ・傘差し運転をしない  
(5万円以下の罰金)。
  - ・スピードを出しすぎない。
  - ・点字ブロックの上に駐輪しない。
  - ・一時停止違反をしない(踏切での一時停止違反の場合は5万円以下の罰金)。
  - ・携帯電話の使用・操作の禁止  
(5万円以下の罰金)。
  - ・ヘッドホン(イヤホン)での音楽等聴取の禁止(5万円以下の罰金)。
  - ③自転車整備をおこなう
  - ・防犯登録をする。
  - ・ライトがつくようにする
  - ・ブレーキがきくようにする
  - ・ステッカーは、後部泥よけの一番下に貼る(泥よけの無い自転車は許可しない)。
  - ④指定された自転車置き場に駐輪し、施錠する。(2ロック)
  - ⑤許可された自転車を変更する場合は、直ちに自転車許可を再申請すること。  
(自転車通学許可は、生徒および自転車に出される許可である)。
  - ⑥職員自動車出口からの自転車の出入りを禁じる(正門より出入りすること)。
- ※ステッカーが貼られていない自転車は盗難車とみなし、警察に照会するために

施錠し、保管します。

※自転車点検を、2学期の期末考査前後に実施する予定です。

#### 自転車を購入するにあたって

- ・泥よけのあるものを購入する。
- ・荷台のあるものを購入する。ハンドルのカゴに重い荷物をのせると、ハンドルが重くなり、危険です。
- ・T Sマーク自転車安全整備店で、点検・整備を受けて貼ってもらったT Sマークには、賠償責任保険と傷害保険がセットになっているので、もしもの時に安心です。(1年間有効)

#### 事故にあったとき

I. その場で次のことを確認する

・相手の名前や連絡先・車のナンバー・車種や色

・事故をおこした時は、誠実に対応する

II. 学校についたら、担任の先生と、自転車係の先生に連絡する

◎以上の規則などが遵守できない場合は許可を取り消します。

## ほけんしつから

### 養護教諭 野村めぐみ



最近の保健室は、頭痛・鼻水・咳・発熱などの風邪症状のお子さん来室が目立ちます。手洗い・うがい・マスクの着用などで予防に努めること、また、十分な休養・栄養で体調を整えることをお勧め致します。「マスクをください。」と来室するお子さんも多々います。マスクは各ご家庭でご準備頂きますようお願い致します。

#### ～インフルエンザワクチン接種～

インフルエンザワクチン接種を順次実施しています。今年度は大分市内でのインフルエンザの流行が早かったためか、ワクチン接種をご希望のご家庭が例年よりも多かったです。

1、2年生はクラス別、3年生～6年生は学年別で、11月に実施完了しました。ご協力ありがとうございました。



長かった2学期も残り後わずかです。…ということは期末テストが近づいてきました。急に冷え込みはじめたので生徒の皆さん、体調管理を心がけ試験勉強がんばって下さい。



「中1・高2が参加」



「大きな声で呼びかけ」



「トキハ前での活動」



「大分駅での活動」

## 第89回あしなが育英募金活動

生徒会 坂井学人

10月26日(日)、本校の中学生1年～3年、高校2年生が、第89回あしなが学生募金活動に参加しました。場所は、トキハ前周辺・フォーラス前・ウイング前・JR大分駅南口・北口などに分かれて活動しました。

当日は、天候にも恵まれ、生徒たちは一生懸命大きな声と笑顔で、朝10時～夕方6時までの長い時間、募金活動に励みました。

本校の参加者は、中学生が32名、高校生が13名、合計で45名でした。高校1年生は、修学旅行中のため不在です。

今回集まった募金は、病気・災害等によって親を亡くした子どもたちや親が重度の障害を負って働けなくなった家庭の子どもたちへの高校・大学進学のための奨学金として全額が使われます。

～～～～～ 生徒の感想(抜粋) ～～～～～

### ●安藤莉沙(中1)

今回、初めてあしなが学生募金をやって、緊張していたけど、先輩などが優しく教えてくれたので良かったです。呼び掛けの時に、大きな声で通行中の人々に伝わるよう言うのはちょっと大変でした。でも、呼びかけの時に、お金を募金してくれたり、「がんばってね」と言ってくれたりしたので、とても嬉しかったです。あしなが学生募金に参加して良かったと思います。

### ●平尾祥大(中2)

あしなが学生募金に参加して、心も体も疲れてしましましたが、そんな疲れよりも、たくさんの人たちの役に立てたという思いでいっぱいでした。それは確かに1日

中立ち続けて、やってやったぞという達成感や満足感は大きくありました。募金をしてくれた人に対する感謝の気持ちも大きく残っていました。僕はこれからも続けていきたいと思いました。

### ●岡田佳子(中3)

あしなが学生募金に参加したのはこれで2度目でした。今回はビラ配りをしました。最初はすごく緊張して、配れなかつたけど、だんだん慣れて配れるようになりました。ビラを受け取ってくれた時はとても嬉しくて、「感謝」の気持ちでいっぱいになりました。今回集まったお金でまたたくさん的人々が幸せになるといいです!!

### ●立花汐響(高1)

初めてあしなが学生募金に参加しました。いざ参加してみると、立ちっぱなしで足が痛くなったり、声が枯れたりしてすごくきつかったです。募金する側の辛さがよく分かりました。それに自分が呼び掛けることによって、今の遺児の現状を理解出来て、とてもいい経験になったと思いました。これからは募金を進んで行き、人々のために何か少しでも動いてみたいと思います。

### ●山内華月(高2)

私は今回、あしなが募金に参加して、本当に良かったと思っています。私は中1の頃から参加しています。8時間ずっと立っているのはとてもきついですが、とても有意義なものだと思います。私たちが頑張ることで1人でも多くの遺児の方々が、自分の夢を叶えることが出来ればいいなと思います。

<http://iwata.ed.jp/>

ホームページやブログでCheck !

能力の差は小さいが  
努力の差は大きい

脚力尽くる時、山更に好し。  
輝ける未来へ、全力でサポートします！



November 2014 edition

大分市岩田町1-1-1

学校法人岩田学園

電話 097(558)3007

Fax 097(556)8937

Email iwata@iwata.ed.jp



21世紀の有為な人材を育成する  
岩田中学校・高等学校